



わたしたちの 日本一 美しい村

2014

広報

しらかわ

12月号
No.521

岐阜県老人クラブ芸能大会



岐阜県老人クラブ芸能大会 最優秀賞を獲得!!

11月17日に大垣市民会館で行われた「岐阜県老人クラブ芸能大会」において、白川村民謡愛好会が最優秀賞を獲得しました。
詳細は11ページをご覧ください。

CONTENTS

白川村上半期財政状況のお知らせ	2・3
白川村表彰式開催	4
白川郷ブランド認定委員会	6
白川郷学園コムスクだより	7



▲総合行政システム導入事業



▲岐阜県消防操法大会事業

平成
26
年度

財政状況のお知らせ

上半期（平成26年4月～平成26年9月）

◆特別会計現計予算合計額 9億5,701万円

収 入			特別会計名	支 出		
現計予算額	収入済額	収入率		現計予算額	支出済額	執行率
1億9,788万円	7,798万円	39.4%	国民健康保険 （事業勘定）	1億9,788万円	8,267万円	41.8%
2億836万円	2,810万円	13.5%	国民健康保険 （直診勘定）	2億836万円	4,778万円	22.9%
7,006万円	1,232万円	17.6%	簡 易 水 道	7,006万円	2,076万円	29.6%
8,142万円	927万円	11.4%	温 泉 開 発	8,142万円	3,185万円	39.1%
2,652万円	94万円	3.5%	白弓スキー場	2,652万円	315万円	11.9%
1億4,605万円	1,815万円	12.4%	公 共 下 水 道	1億4,605万円	2,089万円	14.3%
332万円	276万円	83.1%	介 護 保 険 （サービス事業勘定）	332万円	21万円	6.3%
1億9,612万円	7,599万円	38.7%	介 護 保 険 （保険事業勘定）	1億9,612万円	7,669万円	39.1%
2,728万円	778万円	28.5%	後期高齢者医療	2,728万円	642万円	23.5%
9億5,701万円	2億3,329万円	24.4%	合 計	9億5,701万円	2億9,042万円	30.3%

私たちが住む白川村に、どんなお金がどれくらい入り、どのようなことに使われているのか、財政状況の内容を村民の皆さんにご理解いただくため、地方自治法及び村条例に基づき、年2回、上半期（4月から9月）と下半期（10月から3月）に分けて歳入歳出予算の執行状況をお知らせしています。

今回は、平成26年度上半期分の予算執行状況を、上表及び次頁の表のとおりお知らせします。

上の表は、村の各特別会計について、9月補正後現在の予算額に対し、収入済み・支出済みの金額とその収入率・執行率を示しています。次頁の表は、一般会計について収入支出を区分ごとに同じように表しました。

これらの表からもわかりますように、現在のところ村の予算執行は全体的に良好に行われています。

今年度は、一般会計歳出で社会資本整備総合交付金事業荻町中央幹線舗装補修工事（2,168万円）や、岐阜県消防操法大会事業に着手しました。



▲荻町中央幹線舗装補修工事



▲福島県飯館村短期受入事業

◆一般会計現計予算合計額 33億7,172万円

収 入			
区 分	現計予算額	収入済額	収入率
村 税	7億877万円	4億9,356万円	69.6%
地方譲与税	2,000万円	615万円	30.8%
利子割交付金	60万円	19万円	31.7%
配当割交付金	40万円	30万円	75.0%
株式等譲渡 所得割交付金	10万円	0円	0.0%
地方消費税 交 付 金	1,900万円	1,339万円	70.5%
自動車取得税 交 付 金	500万円	31万円	6.2%
地 方 特 例 交 付 金	64万円	64万円	100.0%
地方交付税	10億6,331万円	7億9,837万円	75.1%
交通安全対策 特別交付金	10万円	0円	0.0%
分担金及び 負 担 金	3,100万円	368万円	11.9%
使用料及び 手 数 料	8,641万円	5,032万円	58.2%
国庫支出金	(1億2,013万円) 2億7,429万円	(0万円) 1,085万円	(0.0%) 4.0%
県支出金	(1,242万円) 1億5,962万円	(0万円) 479万円	(0.0%) 3.0%
財 産 収 入	8,706万円	4,767万円	54.8%
寄 附 金	5,452万円	3,543万円	65.0%
繰 入 金	3,352万円	1,500万円	44.7%
繰 越 金	7,996万円	7,996万円	100.0%
諸 収 入	1億6,198万円	1,896万円	11.7%
村 債	(7,984万円) 6億6,443万円	(0万円) 0万円	(0.0%) 0.0%
合 計	(2億1,239万円) 33億7,172万円	(0万円) 15億7,957万円	(0%) 46.8%

支 出			
区 分	現計予算額	支出済額	執行率
議 会 費	3,363万円	1,818万円	54.1%
総 務 費	4億7,921万円	1億4,028万円	29.3%
民 生 費	(327万円) 2億7,516万円	(0万円) 8,579万円	(0.0%) 31.2%
衛 生 費	1億8,383万円	2,588万円	14.1%
農林水産業費	(162万円) 2億3,190万円	(130万円) 7,591万円	(80.2%) 32.7%
商 工 費	(2,524万円) 4億2,349万円	(2,524万円) 1億3,381万円	(100.0%) 31.6%
土 木 費	(2億729万円) 5億1,982万円	(1億5,564万円) 3,164万円	(75.1%) 6.1%
消 防 費	3億7,174万円	7,962万円	21.4%
教 育 費	4億6,129万円	1億6,283万円	35.3%
災害復旧費	505万円	2万円	0.4%
公 債 費	3億4,753万円	1億6,197万円	46.6%
諸支出金	0万円	0円	0.0%
予 備 費	3,907万円	27万円	0.7%
合 計	(2億3,743万円) 33億7,172万円	(1億8,218万円) 9億1,620万円	(76.7%) 27.2%

「白川村表彰式」 開催



11月3日(月) 白川村表彰式
が役場大会議室で行われ、受賞
者に自治功労者表彰及び白川村
長表彰が贈られました。これは、
白川村の表彰条例・規程に基づ
き、村政の振興発展等に貢献さ
れた方々を表彰し、その功績を
称えるものです。

自治功労者表彰 四号

坂上多賀子氏(平瀬)

※表彰事由の経歴

食生活改善協議会会長
昭和53年4月～

平成25年3月(35年)

坂上さんは、昭和53年に白川
村食生活改善協議会会長に就任
後、平成25年までの35年間を務
められ、村政の地域振興発展に
ご尽力されました。

白川村長表彰

社会福祉功労

森井 義弘氏(鳩谷)

※表彰事由の経歴

民生委員児童委員

平成10年12月～

平成25年11月(15年)

うち民生委員児童委員協議会会長

平成19年12月～

平成25年11月(6年)

森井さんは、平成10年から村
民生委員児童委員として15年間
にわたり村社会福祉の増進にご
尽力されました。この間平成19
年からは6年間、民生委員児童
委員協議会会長を務められまし
た。

社会福祉功労

田中 繁樹氏(木谷)

※表彰事由の経歴

民生委員児童委員

平成10年12月～

平成26年11月(16年)

うち民生委員児童委員協議会会長

平成22年12月～

現在(4年)

田中さんは、平成10年から現
在にわたり村民生委員児童委員
として村社会福祉の増進にご尽
力されています。また平成22年
からは、民生委員児童委員協議

会長を務められています。

教育功労

大澤 信孝氏(平瀬)

※表彰事由の経歴

文化財保護審議会委員

平成6年4月～

現在(20年8ヶ月)

大澤さんは、平成6年から現
在まで、村景観保護審議会委員
として村の文化財保護にご尽力
されています。

教育功労

山腰 博文氏(飯島)

※表彰事由の経歴

文化財保護審議会委員

平成6年4月～

現在(20年8ヶ月)

山腰さんは、平成6年から現
在まで、文化財保護審議会委員
として村の文化財保護にご尽力
されています。

教育功労

長瀬美代子氏(荻町)

※表彰事由の経歴

教育委員会委員

平成8年10月～

現在(18年1ヶ月)

長瀬さんは平成8年から現在
まで、村教育委員会委員として村
教育振興の発展にご尽力されて
います。

防災減災情報

大雪・暴風雪等に対する注意点について

1 気象情報や役場から発信される情報に注意して早めの避難を心がけましょう

- ・テレビ、ラジオ、インターネットで、大雪等の注意報や警報、降積雪の状況等に注意し、大雪や暴風雪等が予想される場合は不要不急の外出は控えましょう。
- ・役場から発信される防災行政無線等に十分な注意を払い、雪崩、家屋の倒壊などで身の危険を感じたときは早めに避難しましょう。
- ・地域に避難が困難な方がみえる場合は、地域で助け合って安全を確保しましょう。
- ・雪崩は滑落速度が速く、発生に気づいてから逃げるのが難しいので、危険な地域に滞在しているときは、早めに避難しましょう。

2 雪下ろし、除雪作業中の事故を防止しましょう

- ・作業は早めに！1人で行わず、家族や隣近所へ声をかけて複数人で作業を実施しましょう。
- ・作業中は携帯電話を携行しましょう。
- ・雪下ろしを行うときは、命綱・ヘルメットを正しく着用し、はしごの固定、滑り止め対策、除雪道具の点検・手入れなどの転落防止措置をしっかりと行いましょう。
- ・はしごから屋根に移るときは、特に注意しましょう。
- ・雪を下ろすときは、ガス設備の損傷に注意しましょう。
- ・除雪機に巻き込まれることがないように、除雪機の雪詰まりはエンジンを切ってから取り除くようにしましょう。
- ・水路に雪を捨てるときは、転落に注意しましょう。



3 みんなで助け合って雪下ろし、除雪作業を進めましょう

作業が困難な高齢者、障がい者世帯等の雪下ろし、除雪作業は地域のみなさんで助け合って行いましょう。道路や集会場等の共有施設等の除雪は、地域住民等が日時を決めて一斉に実施しましょう。

4 生活必需品等を準備しておきましょう

- ・大雪・暴風雪等が予想される場合は、できるだけ外出を避けるため、生活必需品等を備蓄しておきましょう。
- ・停電等に備えて懐中電灯、携帯ラジオ等を準備しましょう。
- ・FF式暖房機の給排気口付近の積雪を確認し、雪が積もっているときは早めに取り除きましょう。

5 外出時は転倒、落雪に注意しましょう

- ・やむを得ず外出するときは滑りにくい靴を履き、できるだけ両手が使える状態で歩き、転倒に気を付けてください。
- ・降雪後の晴れの日には屋根からの落雪に注意してください。
- ・登校時や出勤時は決して慌てず、時間に余裕を持って行動しましょう。

6 車の運転は十分に注意しましょう

- ・大雪・暴風雪等が予想される場合は、車の運転を控えましょう。
- ・やむを得ず車を運転するときは、目的地の気象情報、道路情報等を確認するとともに、車両の点検整備の確実な実施、防寒着、長靴、手袋、カイロ、スコップ、牽引ロープ、飲料水、非常食等を準備し、運転中は道路状況に応じた無理のない運転に心がけ、スタッドレスタイヤやタイヤチェーンは早めに装着しましょう。
- ・車両の雪は必ず下ろし、見通しの良い状態で運転しましょう。
- ・暴風雪の際は早めに安全な場所に避難し、走行不能になったときは早めに救助を依頼してください。救助を待つ間はマフラーの定期的除雪、適切な換気による一酸化炭素中毒の防止を行ってください。
- ・車が立ち往生し、車から離れるときはキーを付けておいてください。

白川郷ブランド認定委員会 からのお知らせ vol.5

○白川郷ブランドのロゴマークができました！



夏頃から議論を進めてきた白川郷ブランドのロゴマークがこの度完成しました。

様々なアイデアやデザインがあり、委員会で議論をしましたが、白川村産であることを示す“手仕事”の雰囲気をもとに、合掌造り家屋と白山という、白川村の歴史文化と自然環境を表現しました。

○産品認定第一弾を1月より開始！

11月末までで、多くの方の問い合わせと30点の申請があり、委員会で慎重に議論した結果25点が産品として認定されました。

詳細は、1月号の広報しらかわ誌面でお伝えします。



○第二回募集は1月から開始！

今後も村内事業者様宛の説明会や、告知するポスターなどを制作します。

ブランド認定制度は、スタートして終わりではなく、これから村民一丸となって育てていくものです。

皆様のご意見や感想、参加が、よりよい村の事業や暮らしを育む原動力になります。

引き続きブランド管理委員会にお力添えをお願いいたします。

白川郷学園 コミスクだより

【つながれ 地域と学校 大人と子ども】

白川郷学園学校運営協議会

11月22日（土）白川郷学園では地域公開日を行いました。

この日は、保護者や祖父母ばかりではなく多くの地域の方が学校に足を運ばれました。更に学校運営協議会地域活動部では、遠方の地区からも来て頂けるよう旅館に依頼をして送迎バスの準備をしました。依頼を快く引き受けてくださった御母衣旅館の日下部忠さんは、自バスを運転して地域の方を学校まで送っていただきました。

校舎のなかに入られた地域の方は、子どもたちの気持ちの良さといさつと、もくもくと掃除をする一生懸命な姿にとっても感心していました。授業では、元気よく手を挙げて発表する姿、地域の方と一緒にクラブ活動に取り組む姿、堂々と将来の白川村について語る姿など「ひとりだちした白川っ子」の姿に感動され、将来の担い手として育まれていることを嬉しく感じているようでした。



学校運営協議会学校支援部 部長 和田 正人

「結について学び、新しい結を創りあげていきたい。」「学校のことでだけではなく地域の一員として貢献できる人になりたい。」そんな子どもたちの熱い想いが伝わってくる素晴らしい会議でした。大人である私たちも結のもつ意義をしっかりと考え、子どもたちの純真で柔軟な発想に学び、共に村の未来に向かって今を頑張れる住民でいたいと感じた一時でした。会を企画してくれた中学生のみなさん、本当にありがとう。この会議がこれからも続くことを心から願っています。



白川郷学園白川小学校 5年 北原 乃亜

地域公開日の時のアンケートで「あいさつが良かった」と書いてもらいました。いつも見てもらえる幸せと、ほめてもらえるうれしさをいっぱい感じました。あいさつを返してくれる地域の人から私たちはうれしさをもらい、それが本当の「結」だと思います。私も家族や地域の人など関わるたくさんの人たちに心のこもったあいさつの結を広げていきたいです。



白川郷学園白川中学校 後期生徒会執行部

3年 坂下 大哉 3年 下方 風 2年 板谷 京志郎 1年 野谷 莉夢

私たちは地域公開日のスローガンを「魅（みせる）」として掲げ、伝統である四本柱について取り組んできました。四本柱とは「活気のある授業」「作法の挨拶」「心のこもった掃除」「表現力のある合唱」です。見に来てくださった方々の心を引きつけられるような4つの姿を目指してきました。当日は、そんな姿を多くの方に見ていただくことができたと思います。また私たち生徒会は、白川村の未来についても考えられる生徒会でありたいという願いをもちました。生徒会で白川村について考えていると、これまで白川村が大切にしてきた「結の精神」について私たちが理解していないのではないかという課題をもちました。そこで「私たちが大切にしていきたい結の精神とは」というテーマで話し合う「子ども未来会議」をおこないました。当日は中学生だけでなく、多くの地域の方にも参加していただき、たくさんの意見を聞くことができました。今回の会議で出た意見をまとめて、これからの生徒会活動の支えとなるものにしていきたいと思っています。たくさんの方にお越しいただき、嬉しく思っています。本当にありがとうございました。



Bonjour from France!! Shirakawa Village goes abroad.

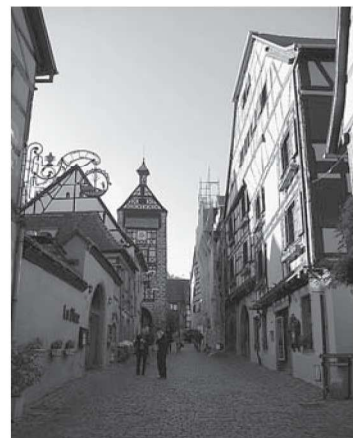
～フランスからこんにちは。白川村の国際交流へ向けて～

白川村 観光振興課
商工観光係 白木 光成

【事業背景】

岐阜県とフランスとは『フランス・岐阜／地域交流プログラム』を平成20年に策定し活動しており、平成25年11月に策定5周年を迎え発表した「同プログラム2ndステージ」において、重点分野「観光・食・モノ」、「自治体交流」、「産業・大学研究」と「教育文化・若者交流」の促進を掲げた。今年度はその重点分野促進を主旨とした渡仏事業が岐阜県より立ち上がり、岐阜県 古田知事を中心に平成26年11月3日から11日にわたり白川村より成原村長他村職員4名が渡仏した。

岐阜県は今年4月に「アルザスワイン街道」と「飛騨地酒ツーリズム協議会」との友好宣伝調印を契機に自然環境、産業を始め多くの類似点を持つアルザス州・オ＝ラン県との交流を幅広い分野に広げることに合意しており、今回の渡仏にあわせ双方の友好交流に関する覚書を締結し今後の交流促進を図っている。



リクヴィルの街並み

【11月6日 リクヴィル (Riquewihr) との観光交流促進協定の調印】

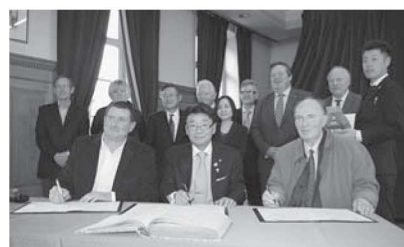


岐阜県より『フランス・岐阜／地域交流プログラム2ndステージ』における自治体交流促進の一つとしてアルザスの木組みの家「コロンバージュ」のユニークな建築様式の町並みが残るリクヴィルとの観光交流について白川村に提案があった。リクヴィルは人口約1,200人の小さな村で有りながら「アルザスの真珠」と称される観光地として毎年200万人以上の観光客を受け入れている。今回の渡仏に先立ち、岐阜県及びアルザス・欧州日本学研究所(CEEJA)との調整・協力のもと、白川村は観光地として

共通点の多いリクヴィルとの国際交流を進める最初のステップとして訪問した。現地においてはリクヴィル村長のあたたかい歓迎を受け、オ＝ラン県知事、CEEJA所長も合流して村内を視察。白川村の観光情勢と比較しても共通点がありながら、長所としてリクヴィルにおいてはワイン製造から美食観光への転換(6次産業化)に感銘を受けた。その後、両村が今後交流を進めていけるよう観光交流促進協定にサインを交わし、今後の両村の国際交流の発展を語り合った。

【11月7日～9日 フランス・コルマル旅行博 岐阜県出展】

今回フランスへ岐阜県が「観光・食・モノ」を一体的にPRするため、パリ市内において「岐阜県・飛騨牛フェア」を開催したほか、アルザス州コルマル市で毎年開催され今年30周年を迎える「フランス・コルマル旅行博」へ岐阜県として出展した。今年で日本・アルザス州の交流150周年も迎えることから、日本が名誉招待国となっており岐阜県の他にも日本政府観光局(JNTO)など日本が大きく取り上げられた。岐阜県ブースでは『Ressentez Gifu(岐阜を感じよう)』をテーマに、岐阜県の食・モノ・観光を中心に試食・試飲・販売と体験も含めたPR活動を展開。白川村においては観光振興課による観光PRの他、旧白川小学校校舎に工場のある(株)レイク・ルイズによる「白川郷ベーめん」「米のらーめん」の試食販売、「白川郷泡にがり酒」を醸造している三輪酒造の試飲販売など『食』についても大いに盛り上がりを見せた。



フランス語がしゃべれない私は、幸い来場者と英語で会話ができた。会話を通して痛感したことは、外国渡航先として日本のイメージがまだ薄く、岐阜県に至ってはほぼ知られていない実態である。これは国内インバウンド事業に携わる上で共通している事だが、やはり日本の観光で圧倒的に有名なのが東京から京都・大阪をつなぐルート(ゴールデンルート)である。しかし、2度目の訪日にあわせて地方へ興味を持つ観光客は主に日本の主要都市から離れた農山村や街並みの独特な文化にのびりと浸りたい方が多い。白川村は白川郷合掌造り集落という農山村のイメージから顧客の興味は大きいものの、村が豊富に持っている観光の魅力発信、それに伴う長期滞在化にむけた受入体制については今後も課題として引き続き取り組まなければならない事を感じた。まだフランスにおいても知られていないことから、この村もリクヴィルとの観光交流を契機に国際化に向けた取り組みを進めていきたい。